

サステナビリティ責任者が押さえるべき 10 のポイント ～いま、何を問い、何を判断するのか～



SSBJ 基準対応や人的資本開示をはじめ、企業に求められるサステナビリティ対応は急速に広がっています。サステナビリティ責任者には何を優先し、どのような判断を行うべきかが問われています。

本セミナーでは、サステナビリティの責任者が押さえるべき「10 のポイント」を解説します。また後半では 5 名限定でのディスカッションを通じて、自社の課題や今後のアクションを整理します。

●このような方におすすめです

- サステナビリティ担当役員・部長として何を優先すべきか整理したい方
- 下期の施策や中期計画を検討している方
- 他社の責任者と率直な意見交換をしたい方
- 今年、新たにサステナビリティ責任者に就任した方
- 今後サステナビリティ責任者を担う予定の方

講座概要

- ◆日時 2026 年 9 月 3 日(木)14:00～17:00
- ◆会場 クレアン本社 東京都港区白金台 3 丁目 19-6 白金台ビル5F
- ◆対象者 サステナビリティ部門の責任者(担当部長/室長・役員の方)
- ◆定員 5 名
※定員になり次第締め切ります。
※同業他社のご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
- ◆参加費 20,000 円(税込)／名 ※請求書を発行させていただきます。
- ◆お問合せ セミナー事務局 E-mail/application(アットマーク)cre-en.jp
- ◆お申込み <https://forms.office.com/r/A72EsFCLSm>
よりお申し込みください。

登壇者

富田 洋史

株式会社クレアン 代表取締役社長/コンサルタント

2012 年より、サステナビリティのコンサルタントとしてクレアンに参画。会計・財務分野のコンサルティング経験も活かして、財務とサステナビリティの視点を統合した、経営計画・ビジョンの策定やレポーティング、社内浸透などを支援。これまでに、大手流通、大手電機、大手不動産、大手食品、大手機械、ほか多数の企業を伴走。

プログラム

少人数形式により、講義内容を踏まえながら参加者同士で課題認識や取り組み状況を共有します。自社に持ち帰るべきアクションや、責任者として検討すべき論点を整理していただけます。

<第一部 サステナビリティの現在地>

サステナビリティを取り巻く環境変化と企業への影響を整理しながら、責任者として押さえておくべき全体像をコンパクトに振り返ります。

<第二部 責任者が押さえるべき 10 のポイント>

「社会への提供価値をどう表現するのか」「本当にマテリアルな課題をどう考えるのか」「経営計画にサステナビリティをどう組み込むのか」など、責任者として議論すべき主要論点について解説するとともに、参加者の考えを共有しながら問題を深堀していきます。

<第三部 ラウンドテーブル>

講義内容を踏まえながら、自社の課題や今後の方向性について参加者同士で意見交換を行います。今後のアクションを整理し、持ち帰っていただきます。

●本セミナーで得られること

- サステナビリティ責任者として優先して議論すべきテーマが整理できる
- 自社で検討ができていないテーマをあぶりだせる
- 下期の取り組みに向けた判断軸が得られる
- 他社責任者との意見交換を通じて新たな視点を得られる

<株式会社クリーン>

1988 年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000 年より大企業を中心にサステナビリティ推進体制の立ち上げ、マネジメントの推進、サステナビリティレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。